

# 6月定例会

平成26年6月定例会は、6月2日から24日までの会期23日間で行いました。

この定例会では、補正予算などの議案が上程され、慎重審議を行った結果、すべて原案のとおり決定しました。

ほかに、11人の議員による個人質問が行われました。そして、定例会最終日において公共交通調査特別委員会を廃止しました。



最終日の様子

## 発議

● 日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書

● 「手話言語法（仮称）」の制定を求める意見書

## 報告

● 平成25年度笠岡市一般会計繰越明許費繰越計算書

● 平成25年度笠岡市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書

● 平成25年度笠岡市水道事業会計予算繰越計算書

## 一般議案

● 笠岡市公平委員会委員の選任  
石橋洋志 氏（再任）

● 工事請負契約の締結

〈契約目的〉

同報系デジタル防災無線施設整備工事  
〈契約金額〉  
4億8,862万円

〈契約相手〉

扶桑電通㈱ 岡山営業所

● 笠岡市監査委員の選任

大月隆司 氏（新任）

## 補正予算

● 平成26年度笠岡市一般会計補正予算（第2号）  
補正額1億3,368万円

## その他

● 公共交通調査特別委員会の廃止

「今後の公共交通については美の浜バスターミナルの完成、笠岡市交通交流センター条例の制定、井笠バスカンパニーの（バス路線を確保した中での）経営継続により、一定の方向性を

得たことで、設置の目的を達成した。今後は総務文教委員会に引き継いでいただく。」とした委員長報告を全会一致で了承し、公共交通調査特別委員会を廃止しました。

## 請願審査結果

### 採択

請願第8号

日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める請願

### 採択

請願第9号

手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願

### 継続審査

請願第10号

集团的自衛権行使を容認する解釈改憲を行わないことを求める請願

## 一般会計補正予算の主なもの

◆ 社会保障・税番号制度システム改修事業 3,258万円  
マイナンバー制度開始に向けたシステムの改修のための費用です。

◆ 地域観光プロデューサー養成事業 673万円  
笠岡諸島の観光受入れのための、地域観光プロデューサーを養成します。

◆ 交通安全施設整備事業 2,430万円  
番町地区の通路等を整備します。

◆ 塵芥収集車購入事業 1,060万円  
ごみ収集車2台を購入します。